

## 2 市町村毎訓練関係資料



## 令和2年度原子力防災訓練（東通村企画分）実施要綱

### 1. 目的

原子力災害時における対応体制の検証・確認及び緊急時対応能力の向上を目的とする。

### 2. 実施日時

令和2年11月12日（木） 9：15～12：00

### 3. 訓練想定

東北電力株式会社東通原子力発電所1号機の定格熱出力一定運転中、青森県東方沖を震源とする地震・津波が発生し、原子炉の自動停止後、外部電源が喪失。その後、原子炉注水機能の喪失により、全面緊急事態となり、さらに、事態が進展し放射性物質が放出され、発電所周辺地域に影響を及ぼす。

### 4. 訓練項目

#### (1) 住民防護措置訓練

<内容>

- ・PAZ内住民のうち、災害により孤立した地区の住民に対するヘリによる空路避難訓練を実施。
- ・UPZ住民のバスによる陸路避難訓練を実施（一部、事業者による自家用車避難を実施）

<時間>

10：40～11：40

<場所>

【PAZ】白糖地区、老部地区、小田野沢地区

【UPZ】野牛地区、古野牛川地区、入口地区、稲崎地区、東栄地区

<参加機関>

各地区住民、陸上自衛隊、東通村、東北電力株式会社

#### (2) 安定ヨウ素剤緊急配布訓練

<内容>

安定ヨウ素剤緊急配布場所において、UPZ避難住民に対して安定ヨウ素剤を緊急配布する。

<時間>

10：50～11：20

<場所>

野牛地区、古野牛川地区、入口地区、稲崎地区、東栄地区

<参加機関>

各地区住民、東通村、東北電力株式会社

#### (3) 学校防護措置訓練

<内容>

園児、児童、生徒を東通中学校に屋内退避させた上で、放射線防護設備を稼働させる訓練を実施。

<時間>

9：15～10：30

<場所>

こども園ひがしどおり、東通小学校、東通中学校

<参加機関>

こども園ひがしどおり、東通小学校、東通中学校、東通村

(4) 社会福祉施設防護措置訓練

<内容>

村内の社会福祉施設を対象に放射線防護対策の手順確認や屋内退避訓練を実施。

<時間>

10:30～11:00

<場所>

さくらの里ひがしどおり、東通村診療所・老健のはなしょうぶ、能舞の里、いちいの森、エフォート、コーポレグルス（下線は放射線防護対策の操作実施）

<参加機関>

(有)とんぷう、(公社)地域医療振興協会東通地域医療センター、(福)吉幸会、(株)エフォート、(株)ゆめこし、東通村

(5) 避難行動要支援者搬送訓練

<内容>

老健のはなしょうぶの入所者（村職員模擬）を対象とした福祉車両による搬送訓練、また、タクシー協会協力のもとタクシーによる搬送訓練を実施する。

<時間>

10:30～11:00

<場所>

老健のはなしょうぶ

<参加機関>

老健のはなしょうぶ、東通村、(一社)青森県タクシー協会

(6) 情報伝達訓練

<内容>

- ・防災行政無線、広報車等を使った住民広報を実施。
- ・村内関係機関への情報伝達を実施。

<時間>

9:40～11:50

<場所>

東通村内、東通村役場

<参加機関>

東通消防署、東通村消防団、村内医療福祉施設、村内商工団体、村内漁業協同組合、村内教育施設

## 令和2年度原子力防災訓練（むつ市企画分）実施要綱

### 1. 目的

原子力災害時における対応体制の検証・確認及び緊急時対応能力の向上を目的とする。

### 2. 実施日時

令和2年11月12日（木） 9:00～12:00

### 3. 訓練想定

東北電力株式会社東通原子力発電所1号機が定格熱出力一定運転中、青森県東方沖を震源とする地震・津波が発生し、原子炉の自動停止後、外部電源が喪失。その後、原子炉注水機能の喪失により、全面緊急事態となり、さらに、事態が進展し放射性物質が放出され、発電所周辺地域に影響を及ぼす。

### 4. 訓練項目

#### (1) 災害対策本部設置訓練【想定：警戒事態～全面緊急事態まで】

<内容>

原子力事業者防災計画に基づく各種通報がなされたことを想定し、市災害対策本部設置のため、庁内各課等への情報伝達、要員の参集要請、本部運営に係る資機材の設営を行い、初動対応要領を確認する。

なお、災害対策本部会議等については模擬開催とし、資料は事前に作成したものを使用する。

<時間>

9:00～12:00

<場所>

むつ市役所本庁舎

<参加機関>

むつ市

#### (2) 情報伝達訓練【想定：警戒事態～全面緊急事態まで】

<内容>

市地域防災計画や避難計画に基づき関係機関に対し、施設情報の要請及び市の対策状況の情報提供を行い、情報伝達体制を確認する。

<時間>

9:00～12:00

<場所>

むつ市役所本庁舎

<参加機関>

青森県、むつ市、東通村、大間町、風間浦村、佐井村、横浜町、野辺地町、六ヶ所村、陸上自衛隊、海上自衛隊、航空自衛隊、むつ警察署、下北消防本部、北部上北消防本部、八戸海上保安部、青森地方気象台

#### (3) 避難対策初動対応訓練【想定：全面緊急事態から】

<内容>

一時集合場所の開設及び安定ヨウ素剤配布に対応するため、必要資機材の搬出、放射線防護服の着脱スペースの確保及び作業動線の確保を行い、職員へ具体的な活動内容の指示伝達方法の確認を行う。

<時間>

9：30～10：00

<場所>

むつ市役所本庁舎

<参加機関>

むつ市

(4) 放射線防護服着脱訓練【想定：全面緊急事態から】

<内容>

屋外での活動が必要な職員に対し、放射線防護服及び個人線量計の着脱を行い、放射線防護服着脱要領の確認を行う。

<時間>

10：00～10：30

<場所>

むつ市役所本庁舎

<参加機関>

むつ市

(5) 放射線防護設備稼働訓練【想定：全面緊急事態から】

<内容>

むつ市立奥内小学校を一時集合場所として開設するため、市職員により放射線防護設備の稼働を行い、開設の準備要領を確認する。

<時間>

11：00～11：30

<場所>

むつ市立奥内小学校

<参加機関>

むつ市、むつ市立奥内小学校

(6) 要配慮者避難訓練【想定：全面緊急事態から】

<内容>

奥内小学校に一時集合した避難者にバスによる長距離移動が適さない者がいたため、市職員により福祉車両を活用した広域避難を行うことで、福祉車両の取扱要領の確認をする。

広域避難については模擬訓練とし、出発までの要領の確認とする。

<時間>

11：30～12：00

<場所>

むつ市立奥内小学校

<参加機関>

むつ市

## 令和2年度原子力防災訓練（野辺地町企画分）実施要綱

### 1. 目的

東北電力（株）東通原子力発電所において原子力災害が発生した場合に備え、防災体制の確立及び防災業務関係者の緊急時対応能力の向上を図ることを目的とする。

### 2. 実施日時

令和2年11月12日（木） 9：00～12：00

### 3. 訓練想定

東通原子力発電所1号機の定格熱出力一定運転中、青森県東方沖を震源とする地震・津波が発生し、原子炉の自動停止後、外部電源が喪失。その後、原子炉注水機能の喪失により、全面緊急事態となり、さらに、事態が進展し放射性物質が放出され、発電所周辺地域に影響を及ぼしたとの報告があった。

### 4. 訓練項目

#### （1）災害警戒本部及び災害対策本部設置訓練

<内容>

- ・町長ほか幹部職員による災害警戒本部及び災害対策本部設置訓練を実施。

<時間>

- ・9：00～10：30

<場所>

- ・野辺地町役場 議場

<参加機関>

- ・野辺地町

#### （2）情報伝達訓練

<内容>

- ・防災行政無線を使った広報訓練を実施。
- ・現地（目ノ越地区）による広報車等を使った屋内退避及び避難指示広報訓練を実施。

<時間>

- ・9：00～12：00

<場所>

- ・野辺地町役場、目ノ越地区

<参加機関>

- ・野辺地消防署、野辺地町消防団、野辺地町

## 令和2年度原子力防災訓練（横浜町企画分）実施要綱

### 1. 目的

東北電力（株）東通原子力発電所において、地震・津波の影響による原子力災害が発生した場合に備え、防災体制の確立及び防災業務関係者の緊急時対応能力の向上を図る。

（※ 新型コロナウイルス感染予防対策として、一般住民は不参加とする。）

### 2. 実施日時

令和2年11月12日（木）8：30～12：00

### 3. 訓練想定（自然災害＝有、放射性物質＝有）

東北電力株式会社東通原子力発電所1号機の定格熱出力一定運転中、青森県東沖を震源とするM7.7の地震・津波が発生し、原子炉の自動停止後、外部電源が喪失。その後、原子炉注水機能の喪失により、全面緊急事態となり、さらに、事態が進展し放射性物質が放出され、発電所周辺地域に影響を及ぼす。

### 4. 訓練項目

#### （1）原子力災害対策本部運営訓練

<内容>

訓練想定に沿った発電所の事故進展に応じ、災害対策本部を設置し、避難計画（原子力編）に基づく応急対策を実施するとともに、関係機関等との間で情報共有、調整を行う。

<時間>

8時30分～12時00分

<場所>

横浜町役場

<参加機関>

横浜町役場、横浜町教育委員会、横浜消防署

#### （2）公共施設防護措置訓練

<内容>

訓練想定に沿った地震が発生したことで、道路等外部との物理的アクセスが断絶等したことにより、菜の花にここセンター一帯が孤立化し、住民が自主避難したことを想定する。

同想定を踏まえ、訓練想定に沿った発電所の事故進展に応じて「施設敷地緊急事態」から放射線防護対策施設の稼働準備を開始し、「全面緊急事態」に進展し全町民に屋内退避の指示が出されてから放射線防護対策施設を稼働する。

陽圧化装置の作動マニュアル、資機材等の所在を確認し、緊急時に使用する装置、資機材の使い方の把握・確認を行う。陽圧化により施設内の気密性を確保した後は、インターロックシステム（二重扉）を用い、避難者の出入りに伴う外気の進入を防ぐ訓練を実施する。

<時間>

9時30分～12時00分

<場所>

菜の花にこここセンター

<参加機関>

横浜町役場、青森県

(3) 安定ヨウ素剤配布訓練

<内容>

安定ヨウ素剤の配布服用指示緊急配布場所において、対象者に対し、安定ヨウ素剤（模擬品）を配布・服用させる。

※町役場職員を一般住民と仮定して実施する。

<時間>

8時30分～12時00分

<場所>

菜の花にこここセンター

<参加機関>

横浜町役場

(4) 電話による通信連絡訓練

<内容>

避難計画（原子力編）に基づき、発電所の事故進展に応じて、町内の児童福祉施設、小・中学校、社会福祉施設等を対象とした通信連絡訓練を行う。各施設の職員は、災害対策本部運営訓練と連動して防護対策の確認及び緊急時対応を図る。

<時間>

8時30分～12時00分

<場所>

横浜町役場、横浜町教育委員会、菜の花にこここセンター、児童福祉施設（ちどり保育園、第二ちどり保育園）、あさひ幼稚園、横浜小学校、横浜中学校、高齢者福祉施設（特別養護老人ホームなのはな苑、グループホームみほの、有料老人ホームよこはま、グループホームよこはま荘）

<参加機関>

横浜町役場、横浜町教育委員会、児童福祉施設（ちどり保育園、第二ちどり保育園）、あさひ幼稚園、横浜小学校、横浜中学校、高齢者福祉施設（特別養護老人ホームなのはな苑、グループホームみほの、有料老人ホームよこはま、グループホームよこはま荘）

## 令和2年度原子力防災訓練（六ヶ所村企画分）実施要綱

### 1. 目的

東北電力(株)東通原子力発電所において原子力災害が発生した場合に備え、防災体制の確立及び防災業務関係者の緊急時対応能力の向上を図る。

### 2. 実施日時

令和2年11月12日（木） 9：00～15：30

### 3. 訓練想定

- ① 東通原子力発電所が定格電気出力一定運転中、青森県東方沖を震源とするM7.7の地震・津波が発生。
- ② 原子炉の自動停止後、外部電源が喪失。その後、原子炉注水機能の喪失により、全面緊急事態。
- ③ 事態が進展し放射性物質が放出され、発電所周辺地域に影響を及ぼす。

#### 【村内における被害想定】

- ・ 平日、日中の災害発生
- ・ 村内全域で停電発生
- ・ 事故が進展し、放射性物質の放出

### 4. 訓練項目

#### (1) 災害対策本部運営訓練

##### <内容>

- ・ 災害対策本部を設置し、災害対策本部員会議を開催する。会議シナリオについては事前に提示して行う。

##### <時間>

13：10～15：30

##### <場所>

役場3階大会議室

##### <参加機関>

六ヶ所村、六ヶ所村消防団

#### (2) 関係機関への情報伝達訓練

##### <内容>

- ・ 村災害対策本部と村内UPZ圏内に所在する社会福祉施設、学校、児童通所施設、医療施設との間で事故情報、村からの指示事項等についての情報伝達訓練を実施する。

##### <時間>

13：30～15：30

##### <場所>

役場3階大会議室

##### <参加機関>

六ヶ所村、泊小学校、泊中学校、尾駈小学校、第一中学校、泊保育所、おぶちこども園、

六ヶ所村地域家庭医療センター

(3) 放射線防護対策施設運営訓練

<内容>

- ・六ヶ所文化交流プラザ「スワニー」において、初動対応、避難行動要支援者の搬送および収容、屋内退避施設の作動確認及び放射性物質放出後における運用方法の確認を行う。なお、内閣府公表の「新型コロナウイルス感染拡大を踏まえた感染症の流行下での原子力災害時における防護措置の基本的な考え方」に基づいた対応の検証も兼ねる。

<時間>

9 : 0 0 ~ 1 2 : 3 0

<場所>

六ヶ所文化交流プラザ「スワニー」

<参加機関>

六ヶ所村、一般財団法人六ヶ所村文化振興公社

(4) 社会福祉施設防護措置訓練

<内容>

- ・放射線防護対策工事を実施した社会福祉施設において、放射線防護設備の操作訓練を実施する。

<時間>

1 3 : 3 0 ~ 1 5 : 3 0

<場所>

特別養護老人ホームぼんてん荘、特別養護老人ホーム貴宝園

<参加機関>

六ヶ所村、社会福祉法人松緑福社会特別養護老人ホームぼんてん荘、社会福祉法人延寿福社会特別養護老人ホーム貴宝園

